



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社オーバル 上場取引所 東
コード番号 7727 URL <https://www.oval.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 谷 本 淳
問合せ先責任者（役職名） 取締役兼常務執行役員（氏名） 浅 沼 良 夫（TEL）(03) 3360-5061
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	7,373	3.4	919	33.3	957	53.3	600	42.2
2025年3月期中間期	7,128	2.2	689	△13.6	624	△26.8	422	△23.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 481百万円（△31.1%） 2025年3月期中間期 698百万円（△5.5%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	26.95	—
2025年3月期中間期	18.85	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	23,820	16,116	65.9
2025年3月期	24,493	16,320	64.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 15,696百万円 2025年3月期 15,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	2025年3月期	—	7.00	—	9.00
2026年3月期	—	10.00			
2026年3月期（予想）			—	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	15,500	3.0	1,450	1.9	1,530	5.9	920	△10.7

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	26,180,000株	2025年3月期	26,180,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	4,509,521株	2025年3月期	3,776,106株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	22,282,034株	2025年3月期中間期	22,403,925株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、第2四半期（中間期）の業績を鑑み、現在、第3四半期以降の施策等について検討中であり、業績予想につきましては修正すべきと判断した場合は、速やかに開示致します。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトにて同日開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における世界経済は、米中関係の緊張やトランプ政権の関税政策、さらに中国の景気減速の懸念などがあり、先行きが不透明な状況が続いております。一方わが国経済は、賃金上昇やインバウンド需要が下支えとなり回復基調を維持しているものの、円安、物価高による個人消費への影響、さらに、関税問題による企業収益の下押し懸念から、景気の持続的な改善には依然として不透明感が残る状況です。

このような経営環境のもと、当企業グループは、経営理念“確かな計測技術で、新たな価値を創造し、豊かな社会の実現に貢献します。”に基づき、企業活動を通じて、これまで培ってきた技術をより一層深化させてまいりました。また、中長期経営ビジョンである“アジアNo.1のセンシング・ソリューション・カンパニーへ”の実現に向け、当連結会計年度からスタートいたしました、「中期経営計画『Imagination2028』」では成長期として、これまで整えた基盤を活かし、さらなる成長に向けて邁進してまいりました。

当中間連結会計期間は、システム部門において前中間連結会計期間に複数の大口案件が集中した反動から受注が減少し、受注高は7,117百万円(前年同期比10.4%減)と前中間連結会計期間を下回りました。一方、売上高はセンサ部門およびサービス部門が堅調に推移し、7,373百万円(同3.4%増)と前中間連結会計期間を上回る結果となりました。利益面につきましては、売上増および原価率改善により、営業利益は919百万円(同33.3%増)、経常利益は957百万円(同53.3%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は600百万円(同42.2%増)となり、いずれも前中間連結会計期間を大きく上回る結果となりました。なお、2023年2月24日付け「Anton Paar GmbHとのライセンス契約の締結に関するお知らせ」で開示いたしました、知的財産のライセンスの対価である契約一時金の収受の売上高を当中間連結会計期間に計上いたしました。この契約一時金が、売上高および利益確保に寄与しております。

事業部門別の業績は、以下のとおりであります。

(センサ部門)

受注高は、国内では主要顧客である化学関連業界向け、石油関連業界向けが好調に推移いたしました。海外は、電気自動車用の電池関連業界向けにおいて、韓国では低迷しておりますが、中国では回復基調にあります。さらに中国においては、船舶関連業界向けが好調に推移しました。その結果、4,914百万円(前年同期比7.3%増)と前中間連結会計期間を上回りました。売上高は、国内では化学関連業界向けが堅調に推移しました。海外では、中国における電池関連業界向けの回復、船舶関連業界向けの売上計上、さらに、当中間連結会計期間には、Anton Paar GmbHとのライセンス契約におけるライセンスの対価である契約一時金の収受の売上高の計上がありました。その結果、全体では、4,997百万円(同4.2%増)と前中間連結会計期間を上回りました。

(システム部門)

受注高は、国内で前中間連結会計期間に大口案件が集中した反動で、626百万円(同66.3%減)と大きく前中間連結会計期間を下回りました。売上高は、前連結会計年度に受注した大口案件の進捗により一定の計上があったものの、直近の受注高の減少の影響により、871百万円(同5.5%減)と前中間連結会計期間を下回りました。

(サービス部門)

主要顧客の石油関連業界は、業界再編、脱炭素社会に向けたエネルギーの置換などにより市場環境は厳しい状況が続いているなかで、保全計画サポートサービスなど地道できめの細かいメンテナンス活動や他社商品のメンテナンスや校正事業の強化を継続しております。これにより化学関連業界向けや石油関連業界向けなどの主要顧客が堅調に推移した結果、当中間連結会計期間においては、受注高は1,576百万円(同4.9%増)、売上高は1,504百万円(同6.6%増)と、共に前中間連結会計期間を上回る結果となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ672百万円減少し、23,820百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末に比べ839百万円減少し、12,612百万円となりました。これは主に、電子記録債権が118百万円、棚卸資産が149百万円、契約資産が342百万円、仮払金が169百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が507百万円、受取手形及び売掛金が1,142百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ166百万円増加し、11,208百万円となりました。これは主に、無形固定資産が49百万円、繰延税金資産が50百万円それぞれ減少しましたが、有形固定資産が146百万円、投資有価証券が158百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ468百万円減少し、7,704百万円となりました。流動負債は前連結会計年度末に比べ682百万円減少し、3,872百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が97百万円、短期借入金が153百万円、契約負債が140百万円、未払金が170百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は213百万円増加し、3,831百万円となりました。これは主に、長期借入金が237百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ204百万円減少し、16,116百万円となりました。これは主に、利益剰余金が398百万円増加しましたが、自己株式の増加452百万円、為替換算調整勘定が162百万円減少したことによるものであります。

なお、当中間連結会計期間において「中期経営計画『Imagination2028』」で掲げる資本政策の一環として、資本効率の改善および1株当たり株式価値の向上を目的に、自己株式の取得を決定しました。この決定については、2025年8月8日付で適時開示しており、取得期間は2025年8月18日から2026年8月17日まで、取得株式数の上限を2,200,000株、取得価額の総額の上限を800百万円としています。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表いたしました通期連結業績予想に変更はございません。ただし、今後の業績の推移に応じて見直す必要が生じた場合には、速やかに公表する予定です。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,172,916	3,665,785
受取手形、売掛金及び契約資産	4,183,304	3,382,770
電子記録債権	1,159,660	1,278,601
商品及び製品	879,428	1,093,258
仕掛品	795,311	755,077
原材料及び貯蔵品	1,899,079	1,874,752
その他	372,843	571,934
貸倒引当金	△10,338	△9,555
流動資産合計	13,452,205	12,612,624
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,757,718	5,758,304
その他(純額)	3,216,854	3,362,269
有形固定資産合計	8,974,573	9,120,574
無形固定資産		
のれん	240,543	210,475
その他	142,546	123,026
無形固定資産合計	383,090	333,502
投資その他の資産		
その他	1,693,824	1,764,119
貸倒引当金	△9,990	△9,990
投資その他の資産合計	1,683,834	1,754,129
固定資産合計	11,041,497	11,208,207
資産合計	24,493,702	23,820,831

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2025年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	886,840	788,858
短期借入金	1,257,175	1,104,087
未払法人税等	348,422	312,424
賞与引当金	744,651	704,298
その他	1,317,604	962,972
流動負債合計	4,554,694	3,872,640
固定負債		
長期借入金	361,443	599,069
再評価に係る繰延税金負債	1,558,192	1,558,192
役員退職慰労引当金	15,566	15,682
環境対策引当金	5,465	5,465
退職給付に係る負債	1,461,849	1,432,661
資産除去債務	148,758	157,393
その他	67,019	63,137
固定負債合計	3,618,295	3,831,603
負債合計	8,172,990	7,704,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,000	2,200,000
資本剰余金	2,137,129	2,137,129
利益剰余金	7,506,610	7,905,469
自己株式	△403,039	△855,508
株主資本合計	11,440,700	11,387,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	117,064	165,048
土地再評価差額金	3,342,436	3,342,436
為替換算調整勘定	854,461	691,924
退職給付に係る調整累計額	110,945	109,797
その他の包括利益累計額合計	4,424,908	4,309,207
非支配株主持分	455,103	420,289
純資産合計	16,320,712	16,116,587
負債純資産合計	24,493,702	23,820,831

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	7,128,248	7,373,727
売上原価	4,168,828	4,098,953
売上総利益	2,959,420	3,274,774
販売費及び一般管理費	2,269,422	2,355,105
営業利益	689,997	919,669
営業外収益		
受取利息	5,195	10,977
受取配当金	2,824	4,078
持分法による投資利益	766	4,184
受取賃貸料	38,381	41,384
為替差益	-	26,036
その他	10,693	11,213
営業外収益合計	57,861	97,874
営業外費用		
支払利息	26,581	20,687
賃貸収入原価	22,455	23,219
為替差損	59,580	-
ケミカル調査事業費用	11,965	12,733
その他	2,983	3,832
営業外費用合計	123,566	60,473
経常利益	624,292	957,070
特別利益		
固定資産売却益	430	-
投資有価証券売却益	6,290	-
特別利益合計	6,720	-
特別損失		
固定資産売却損	2,513	1,777
固定資産除却損	6,337	2,255
投資有価証券売却損	2	-
特別損失合計	8,853	4,033
税金等調整前中間純利益	622,159	953,037
法人税、住民税及び事業税	206,821	306,596
法人税等調整額	3,201	38,197
法人税等合計	210,023	344,793
中間純利益	412,136	608,243
非支配株主に帰属する中間純利益又は非支配株主に 帰属する中間純損失(△)	△10,276	7,749
親会社株主に帰属する中間純利益	422,413	600,494

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	412,136	608,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,805	47,983
為替換算調整勘定	289,688	△170,044
退職給付に係る調整額	3,233	△1,147
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,124	△3,723
その他の包括利益合計	285,992	△126,931
中間包括利益	698,128	481,312
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	677,532	484,793
非支配株主に係る中間包括利益	20,596	△3,481

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	622,159	953,037
減価償却費	264,191	251,121
のれん償却額	30,067	30,067
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,186	△691
賞与引当金の増減額(△は減少)	△37,782	△37,161
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,374	△31,489
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	12,208	△1,170
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	415	411
受取利息及び受取配当金	△8,020	△15,055
支払利息	26,581	20,687
持分法による投資損益(△は益)	△766	△4,184
ケミカル調査事業費用	11,965	12,733
固定資産売却損益(△は益)	2,083	1,777
固定資産除却損	6,337	2,255
投資有価証券売却損益(△は益)	△6,287	-
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△88,032	652,591
棚卸資産の増減額(△は増加)	179,172	△174,959
仕入債務の増減額(△は減少)	△123,197	△89,091
その他	△385,878	△534,932
小計	503,405	1,035,948
利息及び配当金の受取額	8,800	15,835
利息の支払額	△26,581	△20,625
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△212,370	△331,753
営業活動によるキャッシュ・フロー	273,254	699,404

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△293,658	△301,187
定期預金の払戻による収入	198,344	312,929
有形固定資産の取得による支出	△341,195	△431,555
有形固定資産の売却による収入	642	7,336
有形固定資産の除却による支出	△3,426	△2,255
無形固定資産の取得による支出	△19,153	△10,009
投資有価証券の取得による支出	△847	△100,759
投資有価証券の売却による収入	10,729	-
貸付けによる支出	△1,426	△1,226
貸付金の回収による収入	3,254	1,943
その他	△15,246	18,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461,983	△506,210
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	44,154	△119,208
長期借入れによる収入	200,000	410,288
長期借入金の返済による支出	△224,266	△194,286
自己株式の取得による支出	△27	△453,374
リース債務の返済による支出	△18,070	△4,006
配当金の支払額	△156,377	△201,141
非支配株主への配当金の支払額	△9,280	△30,877
財務活動によるキャッシュ・フロー	△163,868	△592,604
現金及び現金同等物に係る換算差額	158,904	△86,016
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△193,693	△485,427
現金及び現金同等物の期首残高	3,197,865	3,846,976
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,004,172	3,361,549

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

当企業グループは、計測機器等の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。